

遺愛吹奏楽局『愛吹』が タイからのお客様に、 素晴らしい「おもてなし」をしました。

3月4日(火) 夕方にタイから40人をこえるお客様 が遺愛に訪問して下さいました。津軽海峡の海底ケーブルの視察でいらしたのですが、タイの県知事御二人、財務局長、海洋局長をはじめ、各省庁の局長・部長の皆様も多数来て下さいました。

以前に『愛吹』の演奏を聴いたことがある
J Power国際営業部の課長の山中さんが今回の視察プログラムにわざわざ愛吹訪問を組み込んで下さり、実現しました。山中さんから次のようなお礼のメールが届きましたのでご紹介します。



…2019年のCIGRE函館会議以来、6年ぶりに愛吹の皆さんの演奏を拝聴しましたが、愛吹の皆さんが奏でる音楽は、人の心を震わせる大きな力と素晴らしい魅力に溢れていると、改めて実感しました。また、ホワイトボードにタイ語で書かれた歓迎のメッセージや、黒板に描かれたタイの国旗と象のイラストを拝見し、胸が熱くなりました。愛吹の皆さんの心遣いに感動しました。

到着時のお出迎え、校内のご案内、会場の準備など、統率の取れたチームワークにも大変感銘を受けました。愛吹の皆さんの明るく澆刺とした様子を拝見し、日本の未来はまだまだ明るいと強く感じました。このような心温まる素敵な演奏会の場を設けてくださった高久先生、丸山先生、そして愛吹の皆さんに、心より感謝申し上げます。



繰り返しになりますが、「出会いは、私の人生における奇跡です。」

愛吹の皆さんの今後のご活躍を、タイの地より心からお祈りしています。

本当にありがとうございました。

…とても嬉しいメールでした。吹奏楽局の皆さんの素晴らしい「おもてなし」に私からも心からの感謝です。どうもお疲れ様でした。



2025年3月10日(月)